

第14回 全道自治体職員フットサル大会 北ブロック

開催要項

1. 主 旨 本大会は、地方自治体職員の親睦と交流を図るとともに、公の施設の設置・管理にあたるものとして、北海道フットサルの普及と発展のためにささやかながら貢献することを目的とする。
2. 名 称 第14回 全道自治体職員フットサル大会 北ブロック
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟、北海道自治体職員サッカー連盟
4. 主 管 一般社団法人十勝地区サッカー協会、十勝フットサル連盟
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、芽室町、芽室町教育委員会
6. 協 賛 (株)モルテン
7. 期 日 2018年11月17日(土)、18日(日)
8. 会 場 芽室町総合体育館
芽室町東3条8丁目1番地 TEL:0155-62-1144
9. ブロック区分 十勝・釧路・網走・根室・旭川・道北・宗谷・北空知の各地区サッカー協会を基本とするが、チーム事情により他の地区からも参加できるものとする。
10. 参加資格 (1) 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル第1種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチームであること。
(2) 2018年度、北海道自治体職員サッカー連盟に加盟したチームであること。また、同一自治体職員をもって構成されたチームであること。
(3) 大会参加申込書提出前に加盟登録手続き4項目がすべて終了していること。(加盟チーム登録・加盟職員登録・ユニフォーム登録・加盟金振込)
(4) 本大会フットサル大会登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
11. 参加チームとその数 参加チーム数は最高24チームまでとし、申込みが24チームを超える場合の参加チーム選考基準は、次のとおりとする。
 - ① 複数チーム申込みの自治体からは1チームのみの参加とする
 - ② 大会開催ブロック区分のチームを優先する
 - ③ 全道自治体職員サッカー選手権大会に未出場のチームを優先する
 - ④ 帯同審判員がいるチームを優先する
 - ⑤ 抽選
12. 大会形式 (1) 原則1グループ3チームによる1次ラウンド(総当たり戦)と決勝ラウンドにより実施する。ただし、参加チーム数により変更・調整する。
(2) 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とする。
(3) 3位決定戦は行わない。
(4) フェニックストーナメントを実施する場合は、決勝ラウンドに進出できなかったチームがトーナメント方式で行う。
(5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
(6) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内での総得失点差
 - ⑤ グループ内での総得点数

⑥ 抽選

(7) フェニックストーナメントの試合時間は、組合せを決定する際にチーム数により調整し、決定する。

(8) 各グループ 2 位の中で成績上位のチームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 各グループにおける総得失点差

② 各グループにおける総得点数

③ 抽選

13. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

14. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチサイズは、原則として 40m×20mとする。

(2) 試合球は、フットサル 4 号ボール

(3) 競技者の数

・競技者の数 :5 名

・交代要員の数:10 名以内とする。

・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2 名以内

(4) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内(交代要員 10 名、役員 4 名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。))とする。

(5) ユニフォーム

① 公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

ただし、2016 年 4 月 1 日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は 2019 年 3 月 31 日まで旧規程による運用を許容する。

第 5 条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示

・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cm から 8cm に変更)

・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑥ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑦ ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、公益財団法人日本サッカー協会のユニフォーム規程(2017 年 4 月 13 日施行)に則る

(6) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来て

おり、接地面が鉛色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

- (7) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間
1次ラウンド(総当り戦)は、12分間(前後半各6分間)、決勝ラウンドは、16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは、1次ラウンド2分間、決勝ラウンド3分間とする。(前半終了から後半開始前まで)なお、チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 1次ラウンドは引分けとする。
 - ② 決勝ラウンド及びフェニックストーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する
 - ③ 決勝戦においては、6分間(前後半各3分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
 - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (10) タイムアウトは、適用しない。

15. 懲 罰
- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のあるとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
 - (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

16. 参加料等 参加料 20,000 円(消費税込み)、審判不帯同料 16,200 円(消費税込み)

17. 参加申込み
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 25 名・役員 4 名とする。
 - (2) 参加申込みは所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申込先(A)・(B)・(C)宛てに E-mail で送付すること。(※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。)
 - (3) 参加料 20,000 円(消費税込み)は申込みと同時に申込先(B)へ納入すること。
 - (4) 申込締切日 2018 年 10 月 10 日(水) 17 時まで 厳守
 - (5) 上記(4)申込締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。

申 込 先 (A) 公益財団法人北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

・参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載のこと
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)

(B) 一般社団法人十勝地区サッカー協会
〒080-0018 帯広市西8条南18丁目3-3

E-mail: tfa@tokachifa.com
・参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載のこと
・参加料 20,000 円(消費税込み)
・審判不帯同料 16,200 円(消費税込み)

・大会参加料及び審判不帯同料振込口座
帯広信用金庫 中央支店（普通）1213914
一般社団法人十勝地区サッカー協会
会長 金澤 耿（カナザワ コウ）

(C) 北海道自治体職員サッカー連盟
加盟登録審査担当 常任理事 金津 典也
E-mail: standingline2000@gmail.com

・参加申込書(E-mail)

※選手登録番号を必ず記載のこと

18. 組 合 せ 組み合わせは、公益財団法人北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は公益財団法人北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。<http://www.hfa-dream.or.jp/>（大会情報・フットサル）
19. 帯 同 審 判 (1) 参加チームは、3級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
(2) 帯同審判員は、2日間その業務に当たるものとする。
(3) 帯同審判員は、選手と兼ねることはできる。その際は審判職を優先しなければならない。
(4) 帯同審判員は、役員（監督は除く）と兼ねることはできる。
(5) 3級以上の審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 16,200 円（消費税込み）を主管地区サッカー協会に納入すること。
(6) 2日目フェニックストーナメントについて、大会協力審判員の協力により実施するため、3級以上の審判員を帯同できないチームは、前記不帯同審判料の負担とともに、大会協力審判員（4級）を1名チームに同行させること。その氏名・級を参加申込書の帯同審判欄に記入すること。（保有資格欄に4級と記載されている審判を「大会協力審判員」の登録とみなす）
20. 監 督 会 議 (1) 日 時： 2018年11月17日（土）9時00分から
(2) 会 場： 芽室町総合体育館
※欠席の場合は、本大会の参加を認めないこともあるので必ず出席すること。
21. 開 会 式 (1) 日 時： 2018年11月17日（土）監督会議終了後
(2) 会 場： 芽室町総合体育館
22. 表 彰 及 び 閉 会 式 (1) 優勝、準優勝、第3位には公益財団法人北海道サッカー協会並びに共催者から表彰状を授与する。なお、優勝チームには公益財団法人北海道サッカー協会杯並びに北海道自治体職員サッカー連盟杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
23. 負 傷 及 び 事 故 の 責 任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
24. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング
各試合競技開始時間の20分前（ただし、第1試合は試合開始30分前）に、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員とマッチコーディネーションミーティングを行う。なお、参加チーム数により変更・調整する場合がある。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。
(2) 選手証
各チームの登録選手は、原則として（公財）日本サッカー協会発行の選手証を、持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、（公財）日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。

- (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (4) ブロック毎の上位による決勝大会は行わない。
- (5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料については、蓋のついた容器による「水のみ」に限定する。
- (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (7) この大会は北海道自治体職員サッカー連盟に加盟登録しているチームのみが参加できる大会となっているので、各所属地区協会は参加申込書を受理する際に、チームに加盟登録手続きが完了しているか確認すること。

以上